

横浜市・株式会社JVCケンウッド・ 横浜ランデヴープロジェクト実行委員会・(特非)スローレーベルが 「ヨコハマ・パラトリエンナーレの実施に関する覚書」を締結しました!

横浜市は、文化芸術の持つ創造性により共生社会の実現を目指す「クリエイティブ・インクルージョン」の取組を進めており、その取組の一つとして、障害のある方と多様な分野のプロフェッショナルによる国際芸術祭「ヨコハマ・パラトリエンナーレ」を開催しています。

このたび、横浜市とヨコハマ・パラトリエンナーレを主催する横浜ランデヴープロジェクト実行委員会、特定非営利活動法人スローレーベルの3者が株式会社 JVC ケンウッドと連携し、「ヨコハマ・パラトリエンナーレの実施に関する覚書」を締結しました。

覚書に基づく主な取組

○株式会社 JVC ケンウッド

今年度開催している「ヨコハマ・パラトリエンナーレ2017」に協賛頂くとともに、ヨコハマ・パラトリエンナーレの充実・強化に資する機材や人材の提供にご協力頂きます。

〈機材協力の一例〉



GZ-RX670 :
ハイビジョンメモリームービー



GY-HM200 :
業務用 4K メモリーカードカメラレコーダー



PE-W50B :
ポータブルワイヤレスアンプ

○横浜ランデヴープロジェクト実行委員会及び特定非営利活動法人スローレーベル

「ヨコハマ・パラトリエンナーレ2017」の主催者として、事業の企画立案、運営、広報等を行います。

○横浜市

「ヨコハマ・パラトリエンナーレ2017」の共催者として、事業の企画運営に対する支援や、広報協力等を行います。

今後、本覚書に基づいて相互の連携を強化し、「ヨコハマ・パラトリエンナーレ 2017」はもとより、東京 2020 オリンピック・パラリンピックが開催される 2020 年に向けて、継続的に取組を進めてまいります。

【裏面あり】

経緯

○横浜市と株式会社 JVC ケンウッドが締結する「地域活性化に関する包括連携協定」について

横浜市と株式会社 JVC ケンウッドは、平成 26 年 8 月 20 日に「地域活性化に関する包括連携協定」を締結し、子育て支援、教育、環境、文化・芸術振興など幅広い分野において相互に連携しながら、横浜市の活性化に資する取組の実施、検討を進めています。

今回のヨコハマ・パラトリエンナーレ実施への協力も、包括連携協定に基づく取組の一環として、株式会社 JVC ケンウッドからご提案頂いたものです。

○4者の連携によるヨコハマ・パラトリエンナーレの推進

ヨコハマ・パラトリエンナーレは、横浜ランデヴープロジェクト実行委員会と特定非営利活動法人スローレーベルの2者が主催しており、横浜市も共同で開催しています。

このため、横浜市、横浜ランデヴープロジェクト実行委員会、特定非営利活動法人スローレーベルと株式会社 JVC ケンウッドの4者は、相互に協力して「ヨコハマ・パラトリエンナーレ」を実施することについて合意し、覚書締結に至りました。

【ヨコハマ・パラトリエンナーレ 2017 概要】

- 1 テーマ sense of oneness とけあうところ
- 2 開催期間 平成 29 年 5 月 27 日(土)～平成 30 年 1 月 27 日(土)
 - ・第 1 部(創作)：平成 29 年 5 月 27 日(土)～9 月 30 日(土)
 - ・第 2 部(発表)：平成 29 年 10 月 7 日(土)～10 月 9 日(月・祝)
 - ・第 3 部(展示)：平成 29 年 11 月 8 日(水)～平成 30 年 1 月 27 日(土)
- 3 会場 象の鼻テラスほか
 - ・第 1 部(創作)：象の鼻テラスを中心に市内各所で実施
 - ・第 2 部(発表)：象の鼻パーク、象の鼻テラス
 - ・第 3 部(展示)：象の鼻テラス、横浜ラポール(港北区)、戸塚区総合庁舎 3 階 区民広間、栄公会堂
- 4 主催 横浜ランデヴープロジェクト実行委員会、特定非営利活動法人スローレーベル
- 5 共催 横浜市
- 6 総合ディレクター 栗栖 良依 氏(くりす よしえ/スローレーベルディレクター)



ヨコハマ・パラトリエンナーレ 2017
第 1 部創作の様子(パフォーマンス稽古)



ヨコハマ・パラトリエンナーレ 2017
第 1 部創作の様子(あみあみワークショップ)

お問合せ先

文化観光局創造都市推進課創造まちづくり担当課長 河本一満 Tel 045-671-3425
健康福祉局障害福祉課長 佐藤祐子 Tel 045-671-4130